

# MP3 / WMA について

## ■MP3とは？

MP3(MPEG-1 Audio Layer 3)は音声圧縮技術に関するフォーマットの1つです。MP3を使用すれば、CDデータに比べ約1/10<sup>\*1</sup>のサイズに圧縮することができます。

## ■WMAとは？

WMA(Windows Media™ Audio)は米国Microsoft Corporationによって開発された音声圧縮技術です。WMAデータは、Windows Media Playerを使用して作成することができます。WMAは音声データをMP3よりも高い圧縮率(約2倍)で音楽ファイルを作成・保存することができます。

## ■再生可能なMP3/WMAファイルの規格について

	MP3	WMA
対応規格	MPEG-1 Audio Layer 3	Windows Media Audio <sup>*2</sup>
対応サンプリング周波数	☞ H-4 参照	
対応ビットレート <sup>*3</sup>		

\* 1 印…ビットレートが128 kbpsの場合。

\* 2 印…●DRM(デジタル著作権管理)には対応していません。

●Windows Media Audio Standardフォーマット以外のフォーマットには対応しておりません。

\* 3 印…●一般的にビットレートが高くなるほど音質はよくなります。一定の音質で音楽を楽しんでいただくためにはMP3では128 kbps、WMAではできるだけ高いビットレートで記録されたファイルの使用をおすすめします。

●VBR(可変ビットレート)に対応しています。

●フリーフォーマット・可逆圧縮フォーマットには対応していません。

●MP3PROフォーマットには対応していません。

## ■ファイルの拡張子について

- MP3/WMAと認識し再生するファイルはMP3の拡張子“MP3”<sup>\*</sup>/WMAの拡張子“WMA”<sup>\*</sup>が付いたものだけです。
- MP3ファイルには“MP3”、WMAのファイルには“WMA”の拡張子を付けて保存してください。  
\*印…拡張子名“MP3”/WMAは大文字でも小文字でもかまいません。

### お知らせ

MP3以外のファイルに“MP3”の拡張子またはWMA以外のファイルに“WMA”の拡張子を付けると、MP3ファイル/WMAファイルと誤認識して再生してしまい、大きな雑音が出てスピーカーを破損する場合があります。MP3/WMAファイル以外に、“MP3”/“WMA”の拡張子を付けないでください。MP3/WMA以外の形式のファイルは動作を保証しておりません。

## ■フォルダ/ファイルについて

- 最大フォルダ階層 : 16 階層
- 1 フォルダ中の最大ファイル数 : 500 (ファイル+フォルダ)
- 最大フォルダ数 : 500
- 1 カード内の最大ファイル数 : 500
- フォルダ名/ファイル名使用可能文字 : A～Z (全角/半角)、0～9 (全角/半角)、  
\_ (アンダースコア)、全角漢字 (JIS 第2水準まで)、  
ひらがな、カタカナ (全角/半角)